

夜須支所管内より



伊野さんによると、太郎くんは大人しい性格で、メイちゃんはおてんば娘だそうですよ！



春菜です！



## すくすく育て！ ヤギの赤ちゃん(4カ月)

6月号に載って下さった伊野さんが飼っているヤギ、春菜の赤ちゃんが5月1日に誕生しました！私は伊野さんから「陣痛が始まっている。そろそろ産まれるかもしれない」と電話をもらいすぐに駆け付けました。春菜は陣痛の痛みからか「メ〜メ〜」とうなりながら、あたりをウロウロ。みんなで頑張れ！とエールを送り、12時54分に無事オスとメスの2頭を出産。赤ちゃんも「メ〜」と元気な声で挨拶してくれました！5月に生まれたので、現在は4カ月！名前は太郎くん(写真上)、メイちゃん(下)です！

## みなさんに 安全・安心なシイタケを！

(株)香美きのこセンター  
西本 秀夫代表取締役専務(69)

(株)香美きのこセンターでは、年間に8万個のシイタケの菌床ブロックを製造し、70トンの菌床シイタケを出荷しています。シイタケは県内の量販店や道の駅など、33店舗で販売中です！菌床の材料は全て国内産で、口に入れても安心なものを使用。また、シイタケは栽培過程で農薬を使ってはいけな決まりがあるそうで、その分、蒸気殺菌したり、害虫粘着テープを用いたりして対策をしています。西本さんは「今後、もっと出荷量を増やし、現在の30数名の雇用を守っていくとともに安全・安心なシイタケを提供していきます」と目標を話してくれました。

香北支所管内より



たくさんのシイタケが生えてきました

香美地区

# から こんには 今月の○○ 気になる人

土佐山田支所管内より



## 気の向くまま、思いつくままに 尾立 猶威さん(80)

幼い頃はわんぱくで、山・川・海で気の赴くままに遊んでいたという尾立さん。そのころから美術工芸が好きで、絵に興味を持っており、気づけば油絵を描いて50年以上になります！題材は特に決めず、日常にあるものや目についたものを思いつくままに描きます。出かけるときは小さなスケッチブックと鉛筆を持参し、「描きたい！」というものとの出会いを大切にしています。そんな尾立さん、9月16日から末まで、土佐山田町にある「かふえ&ぎやらりーぐらんま」で個展を開催します！ぜひみなさん、尾立さんの気の向くまま、思いつくままに描いた作品をご覧ください。



アトリエで絵を描く尾立さん



## キュートなお目目と 耳がチャームポイント☆

ゆずくん(3歳8ヶ月)

チャームポイントは、クリックリのお目目と片方は垂れて、もう片方は立っている耳！性格は大人しくて犬見知り。でも、人が大好き！取材の時も会って数分でお腹を見せてくれ、靴の上に頭を置いて寝るなど、たくさんの可愛い姿を見せてくれました！また、お母さんが大好きで、寝るときも一緒。お父さんがお散歩に行こうとしても、お母さんが来るまで待っているんだそう。そんなゆずくん、実はココちゃんとお兄ちゃんなんです！みなさん広報誌を見返してみてください。赤ちゃんの頃の写真がココちゃんとお兄ちゃんにそっくり!! さっすが兄弟ですね！

広報担当者より



赤ちゃんの頃のゆずくん

クンクン♪

# できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！



じっくりとみかんを観察して箱に詰める生徒

## 1 香我美支所管内 香我美中学生 仕事を体験

山北果樹集出荷場は、7月7日から3日間、山北購買課は7月8日に、香我美中学校の3年生の職場体験を受け入れ、3日間で24人の生徒がJAの仕事を経験しました。

購買課では、生産者の購入した肥料や農薬を運び、果実に被せ保護するためのサンテを100枚入りの小分けにする作業を体験しました。集出荷場では、大型の選果機から選別された山北みかんを箱に詰め、計量し、パンフレットなどを入れ、コンベヤーに流す作業を体験しました。2日間作業した生徒は、段々と仕事に慣れ、周囲の友人に指導する場面も見られました。男子生徒は5kgの箱が2個セットになったものを次々とパレットへ。汗をぬぐいながら仕事をこなしました。

生徒は「こんな仕事があることを初めて知った」「作業にだんだんと慣れ、みんなと楽しくできた」と話しました。

香我美中学校では、社会人としてのマナーを身に付け、体験を通して働くことの意義を理解することなどを目的に毎年職場体験を行っています。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3人の審査員はリモートで参加しました

## 2 物部支所管内 「ゆのす」料理の審査会

べふ峡温泉で7月14日、同温泉で提供する「ゆのす(ゆずの果汁)」を使った新メニューを決める審査会が開催されました。

これは一般社団法人物部川DMO協議会が取り組む事業の一環で企画したものです。香美市産の「ゆのす」を県外にもPRするため、昨年より「べふ峡温泉ゆず果汁」を商品化し、販売。結果、6000本の販売に成功し「ゆのす」の食文化が県外にも広まりました。そこで、購入者から「ゆのす」を活用したレシピを募集し、その中からべふ峡温泉でいくつか提供し、PRしていくこととなりました。

審査員には、物部支所の奥村由記子支所長やゆずの生産者である小松梨恵さんの他、香美市の市長、観光協会、(株)ものべみらいなど8人が参加。集まったレシピより、7品を試食し、5点満点で審査しました。第一位には「ゆのすジュレ」が選ばれ、8月上旬より提供されています。

また、ジュレ以外の料理についても、好評だったものについては順にメニュー化をすすめ、県内外へPRしていきます。

## 3 夜須支所管内

### 鳥獣被害を抑えるためには



「張り方によってはまた被害にあってしまうため注意が必要」と話す宮崎靖典専門員

近年、野生鳥獣の増加により、農作物への被害が拡大しており、当地区でも被害が多発しています。

管内にはそのような鳥獣被害を専門とする専門指導員が駐在し、生産者に被害対策の指導を行っています。

7月7日、香南市夜須町の生産者より畑の作物が食べられているとの被害相談があり、専門員が現場へ向かうと、シカやイノシシの痕跡を発見。被害を抑えるべく、0.7ヘクタールの畑の周りに高さ1.2mの防護柵を設置しました。設置後、再び被害があった場合は、再度現場を訪れ、新たな対策を指導していきます。

## 4 高知市内

### 初の試み！ 生産部会と青壮年部が協力



焼きそば143食とかき氷154食が完売しました

ししとう部会と青壮年部土佐香美本部は7月24日、高知市総合運動場で開催された「高知ファイティングドックス公式戦」に初めて共同で出店しました。

会場では、青壮年部が作るニラを使った「とさかみ塩焼きそば」の上に、熱々の鉄板でこんがり焼いたシントウを乗せた、特製とさかみ塩焼きそばとかき氷を販売。

また、ししとう部会は、購入者にしての佃煮とししとうのペーコン巻きを試食を配布するなどして、PR活動をを行いました。ブースには多くの観戦客が訪れ、焼きそばを焼くのが追いつかないほど賑わいました。

## 5 夜須支所管内

### 手作りの良さを感じて



手本を見せる宗圓さん(右)

女性部夜須支部は7月27日に豆腐作りを行い、部員17人が参加しました。宗圓美保さんが講師を務め、部員らに作り方を説明します。その後、5班に分かれ加工開始。

部員は互いに協力し、手際よく作業を進め、初めての豆腐作りに「向こうの班はもっと泡を取りゆつて」「もうにがりを入れていいがやない？」などと言いつつ、豆腐作りのポイントを習得しました。約2時間かけて全ての作業が終了。

部員は出来立てはやはやの豆腐1丁とおからを持ち帰り、家庭で手作りの味を楽しみました。

## 6 香我美支所管内

### 山北のグリーンレモン・最盛期



サイズを確認しながら収穫する近森さん  
出荷は10月末まで続きます。

山北果樹集出荷場で7月下旬、「グリーンレモン」の出荷が最盛期を迎えました。

山北のグリーンレモンは、通常のレモンに比べ香りが強く、果汁が多いのが特徴。衝撃や傷に弱いため、収穫・選別・箱詰めは全て手作業で慎重に行います。そうすることで出荷後の品質を保つことができ、市場からは「品質が良く、棚もちがよい」との評判です。

生産者の近森寛臣さんは「山北のグリーンレモンはすっきり爽やかな味わいで、かつ甘味も感じられる。より多くの人に味わってもらいたい」と話しました。

# えいのう〜



## コマツナ べた掛け資材で害虫を防ぐ

コマツナは耐寒性があり、冬の寒さで特においしくなります。ビタミン類、カルシウム、鉄分を多く含む緑黄色野菜です。

【品種】近年は葉が丸く、緑が濃い品種が好まれ、秋冬まきでは「はまつぎ」(サカタのタネ)、「楽天」(タキイ種苗)、春夏まきでは「いなむら」(サカタのタネ)、「菜々音」(タキイ種苗)などが良いでしょう。

【栽培期間】一般地ではほぼ周年栽培でき、草丈20〜25cmを目標に、春まき(3〜5月)は30〜50日、夏まき(6〜8月)は20〜25日、秋まき(9〜11月)は30〜60日で収穫します。冬まき(12〜2月)は、トンネルやべた掛け資材で保温し、60〜90日で収穫できます。生育が早く収穫遅れになりやすいため、1週間置きに少しずつまいて、長く収穫を楽しむのが良いでしょう。

【畑の準備】種まき2週間前に1平方m当たり苦土石灰100gをまいて畑をよく耕し、1週間前に化成肥料(NPK各成分で10%)100gと堆肥2〜3kgを施し、土とよく混ぜておきます。幅90cmの栽培床を作り、畝に直角に条間15〜20cmの種まき溝を切ります。こ

のとき、まき溝は支柱や木板を土に押し付け、溝をつけると深さが一定になります(図1)。

【種まき】種が重ならないように1cmくらいの間隔でまき、土を軽くかぶせておきます。種まき後は、べた掛け資材を使い、乾燥や強い雨を防ぐと同時に害虫の予防にも有効です。被覆は収穫の5〜7日前に取り除きます(図2)。

【間引き】初めは、本葉が見える頃に子葉の重なっている部分を間引きします。その後、葉が触れ合う程度に間引き、最後に5〜6cm

程度の間隔にします。間引き後は株がぐらつくのを防ぐため、株元に土寄せします(図3)。

【病害虫の防除】生育期間が短いので、農薬の使用は生育初期に限りません。不織布のべた掛けやネット栽培によりアブラムシ、コナガなどの害虫の侵入を防ぎます。

【収穫】草丈20〜25cm程度で根をつけて抜き取り収穫をします。収穫が遅れると葉が堅くなり、食味も落ちてしまいます。

図1 畑の準備

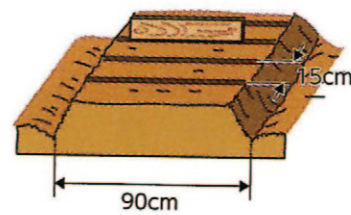


図2 種まき

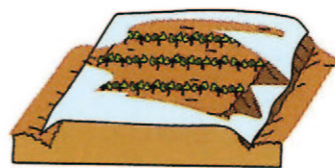
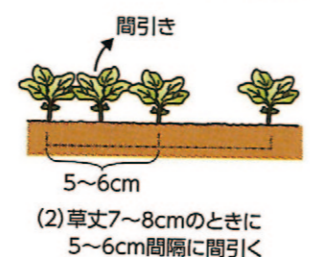


図3 間引き



## トマト

温暖化により欠乏症等の生理障害が発生しています。

### 尻腐れ果

カルシウム欠乏による生理障害で、果実が肥大する時期に果頂部が水浸状となり、やがて円形の黒褐色となって陥没します。発生要因は高温、乾燥、多肥によるカルシウムの吸収阻害や、生育速度に対して吸収が間に合わないことによる。果実内のカルシウム欠乏です。発生した果実は出荷が困難となり収量に影響しますので注意が必要です。



### 【対策】

- ・ 土壌分析を実施し適量の施肥を行ないます。特に窒素肥料の施肥はひかえます。
- ・ 地温上昇に対してシルバマルチ等で地温を抑制させるとともに、土壌が乾燥しないよう適度なかん水を行ないます。
- ・ カルシウム剤の果実散布が有効とされており、直径2〜3cm程度から、着色始めまでの果実に散布します。ポイントは果実全体に十分に掛けること、散布頻度を週1回すると良いです。
- ・ 症状が酷い果実は早めに摘果しましょう。



## 春菊

### 炭疽病

#### 発生と症状

密植や間引き不足、多肥による過繁茂などで発生しやすくなります。被害組織の中で生存し、胞子は雨の雫とともに飛散し感染します。葉に淡褐色の水浸状の斑点ができ、後に輪郭の明瞭な褐色〜淡褐色で楕円形の斑点を形成します。また、生育初期に新芽が罹病すると生長点が黒変し、生育できず株枯れを起こします。

#### 防除方法とポイント

- ① 育苗時にストロビーフロアブル(3000倍)を予防散布しましょう。
- ② 間引き時に新芽が黒変したものがあつた場合は、ほ場外へ取り除きます。



【生育初期の症状】



【炭疽病の症状】

#### 発生と症状

9月頃から発生が増え、卵を産まず直接幼虫を産むため、短時間で増えることがあります。成幼虫が葉や新芽を吸汁するため、粘液状の排泄物が葉に付着。排泄物にすす病が発生して黒く汚れるため商品価値が低下します。また、葉や茎に多発生して吸汁した場合、株の生育が衰えてしまいます。

#### 防除方法とポイント

- ① ハウスやほ場周辺の除草を播種前に行ない、発生源を除去しましょう。
- ② 前作の収穫終了後に残渣を持ち出し、処分したあと、ハウスを閉めきって蒸し込みを行ないます。
- ③ 定植時にベストガード粒剤(9kg/10a)を植溝土壌混和をします。
- ④ 発生初期にはウフラDF(4000倍)等の薬剤防除を行ないます。
- ⑤ 成虫は黄色に誘引されるためホリバーを設置しましょう。



皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

# みんなのひろば

なすたっぷりのメニューは目から鱗でした。なすをたっぷり使ったこれらのメニューは小学生の孫にたいそう喜ばれました。もち米入りバーガーも腹持ちが良い様で好評です。  
(香南市野市町・79歳)

▼「こんなにもメニューがあるんだ！」と私も驚きました。もち米入りのバーガー、美味しそう……！

どの企画も見ごたえはありますが、やっぱり「うちんくの台所」ですね。  
(香南市吉川町・76歳)

「うちんくの台所」の新ショウガの豚肉巻き、ポリウムもあって美味しそうだったので、作ってみようかなと思いました。  
(香美市香北町・42歳)

▼やはり毎回「うちんくの台所」は人気ですね！女性部さんのレシピだけあって、家庭的で作ってみたい！と思うものがたくさん♪

毎年山北のハウスみかんを県外へ送っています。高知国体民泊のご縁で送っている北海道の方には特に喜んでもらっています。(北海道ではみかんの収穫ができないため)  
(香美市土佐山田町・73歳)

▼高知を代表する柑橘、山北みかんが県外で親しまれていると聞き、ほっこり幸せな気持ちになりました。広報誌でも紹介した「とさごころ」でも取り扱いはあるので、より多くの人に楽しんでもらいたいな。

「できごとピックアップ」。30年くらい前、赤岡農協で手作り味噌をつくったことを思い出しました。その味噌の大変おいしかったこと。  
(香南市赤岡町・79歳)

▼手作り味噌って本当に美味しいですよ。職員も「手作りの味を知ってしまったらもう、手作りの味噌以外は食べられなくなってしまう」と、虜になっています(笑)

営農指導員のみなさん、暑い夏！頑張りましょう！  
(香南市香我美町・70歳)

若い営農指導員が、これからの新しい農業を開いてくれること、大いに期待しています。  
(香美市物部町・78歳)

▼「こうぐり」が発行されて初めて営農指導員の紹介ページを掲載しました。地域で見かけた声をかけてあげて下さいね。また、エールのお言葉、ありがとうございます。

## 廃ポリ・廃プラ回収日

### ◆ 廃ポリ

土佐山田支所	とき：10月1日(金)	午前9時～11時
	とき：10月22日(金)	午前9時～11時
野市支所	とき：10月15日(金)	午前9時～11時
夜須支所	とき：10月5日(火)	午前8時～9時30分
吉川・香我美・赤岡支所	とき：10月7日(木)	午前8時～10時

### ◆ 廃プラ (ビニール)

野市支所	とき：10月6日(水)	午前9時～10時
夜須支所	とき：10月26日(火)	午前8時～9時30分

### ◆ 塩ビ (畔波・かん水パイプ)

吉川・香我美・赤岡支所	とき：10月21日(木)	午前8時～10時
-------------	--------------	----------

#### 回収場所

香北支所は生美予冷庫前、土佐山田支所は土佐山田購買課西側駐車場。野市支所、夜須支所、吉川・香我美・赤岡支所は旧香我美ライスセンターとなっています。

#### 回収にあたってのご注意

ビニール・ポリ以外の異物(泥土・ゴミなど)が付着すると、費用負担が多くなり、何よりも土の微粒子等が飛散することにより近隣住民に大きな迷惑となります。回収にあたり、異物を十分に取除いて頂きますようお願いいたします。

## 【連絡先】

高知県農業協同組合 香美地区本部

〒781-5295 香南市野市町西野2704-2  
TEL.0887-56-0121

野市支所 56-0921	物部支所 58-3105
香北支所 59-2321	土佐山田支所 53-2155
吉川支所 55-2117	赤岡支所 55-2151
夜須支所 55-2155	香我美支所 55-3135
香美営農経済センター 56-2372	特産センター 56-0061
車輛センター 56-0314	農機センター 53-4221
LPガスセンター 53-4353	JA共済中央サービスセンター 088-864-5050
JA葬祭会館「ルミエールとさかみ」 56-5911 (24時間対応)	

## \* 地区担当者のつぶやき \*

みなさん、お久しぶりです！夏バテしてませんか？私はバテバテです(笑)そういう時は、「さっぱりすっきりした」食べ物やドリンクを飲みたいですよ。p13のトピックスの「グリーンレモン」の生産者、近森さんにオススメのレシピを聞いてきましたよ！(パチパチ)グリーンレモンをブツ切りにして、冷凍します。それに炭酸水を注いだだけの簡単グリーンレモンスカッシュです♪ちよっぴりレモンの味が物足りないという方はレモンを搾って入れてみて下さい！また、レモンサワーに追いレモン(果汁を搾る)するのもオススメです。職員からも「追いレモンしたら美味しかった～」という声がありました！みなさん、ぜひ試してみてください！ちなみに私は生のままの果肉をガジガジ食べるのが好きです(笑)ほんのり甘くておいしいんです♡(田中)

